

2 月 定例連絡委員幹事会

※会議議題関係部分のみ記録

日 時：令和 8 年 2 月 3 日（火）午後 3 時から

場 所：市役所 2 階 会議室 1

出席者：連絡委員正副幹事 1 2 名

：事務局 3 名

：議題説明者 4 名

傍聴者：2 名

会議内容

1 市民憲章唱和（副代表幹事）

2 代表幹事あいさつ

3 議題

- (1) 第 5 3 回碧南市民駅伝大会及び碧南小学生駅伝 2 0 2 6 の開催について（報告及び依頼）（スポーツ課）

正副幹事：地区への回覧の内容があったが、回覧用紙は地区で用意するのか

説 明 者：スポーツ課にて準備し、広報 3 月号と一緒に送る

正副幹事：該当の町内会のみで間違いないか、区ではないか

説 明 者：該当の町内会のみ回覧をお願いしたい

- (2) 燃やすことのできるごみ袋及びごみカレンダーの配布について（環境課）

正副幹事：アパート加入世帯表の配布は来月か

説 明 者：その通り

正副幹事：企業向け配布はいつから廃止したか

説 明 者：今回から

正副幹事：対象の方に案内したい、何かひな形のようなものを作ってもらえないか

説 明 者：昨年案内したのものを参考に来月お渡しできるようにする

(3) 敬老会助成事業の廃止について（高齢介護課）

正副幹事：補助金がなくなっても今までのような事業を行いたいと考えている。今までのような住民のリストだけでも借りることはできないか。

説明者：難しい。補助金のためのリストであるため、補助金の廃止とともに貸出も廃止する。ご理解いただきたい。

正副幹事：資料に記載の支給事業は今までもやっていたのか、やっていたとしたら補助金事業と平行してやっていたということか。

説明者：その通り

正副幹事：今までの事業は区民以外も対象にしていたが、区民のみの対応にして細々と続けたいと思っている。

(4) 災行政無線（移動系）の更新及び配備先の見直しについて（危機管理課）

正副幹事：避難所へ新たに配備する無線については危機管理課が対応するのか

説明者：I P無線機は今年度中に配備する予定。防災ロッカーに入れる。

正副幹事：配備は自主防災会でやるのか

説明者：危機管理課で対応する

正副幹事：防災ロッカーに配備するのではなく、資機材倉庫に配備した方が初動期に使いやすいのではないかと。また充電は大丈夫なのか。

説明者：充電について半年は十分もつ仕様。担当課で半年ごとに充電する予定。

正副幹事：自分たちは何をすればよいのか。今もっている物を返すだけでいいのか。

説明者：その通り

事務局：今回配備するI P無線機は避難所開設員の職員がメインの使用者である想定となっている。

説明者：正副幹事の皆様との連絡については各自の携帯電話の使用をお願いする

正副幹事：災害時に携帯はつながるのか

説明者：他震災の事例など見てみても初動の間は大丈夫と思われる

正副幹事：4月の無線のテストはなしでよいのか

説明者：その通り

正副幹事：大雨の時の避難と南海トラフの避難は違う。職員が来てくれる前提の無線の配備でいいのか。

説 明 者：正副幹事の皆様とは基本的には各自の携帯電話でやり取りをお願いする前提。その後の連絡ツールとして大きい避難所を対象に I P 無線の利用を考えている。

- (5) 令和 7 年度地域振興事業補助金実績報告書の提出について（依頼）（地域協働課）
質疑なし